

小学校教育コース・中学校教育コース

数学領域

方針

代数学、幾何学、解析学、確率・統計、コンピュータを基礎として、実践的な数学教育の教授・研究を主目的としています。小学校算数や中学校・高等学校数学に関する①授業、②教材教具の開発、③カリキュラムの開発、をなし得る教員の育成をめざしています。

講義

算数・数学教育の基礎となる現代数学の知識・技能や体系、それに小学校算数や中学校数学の内容論や方法論などを学ぶことができるように編成されています。それによって、小・中・高校で学んだ数学的諸知識がどのように体系づけられているか、また、現代において数学とその教育がいかに重要な役割を果たしているかを深く理解することをめざしています。算数・数学教育の楽しさやおもしろさ、奥の深さなども体験してください。

行事

学部の行事である「オープンキャンパス」や「未来からの留学生」に、学生が中心となって参加しています。小中高生に算数・数学のおもしろさを伝えることをめざしています。

取得する教員免許

卒業要件となる免許は取得しなければなりません。

小学校 1 種、中学校 1 種(数学)、高等学校 1 種(数学)の 3 種を取得する学生が多く、特別支援学校の免許を取得する学生もいます。

卒業後の進路

小・中・高の教員 および 大学院(教育系・理学系)進学が主な進路ですが、公務員や企業に就職する道もあります。